

# 三重県のチームオレンジの状況報告

令和8年2月  
三重県医療保健部長寿介護課

## 【目次】

### 1. チームオレンジの整備（概要）

- ・ チームオレンジとは
- ・ チームオレンジ3つの基本
  
- ・ チームオレンジの種類
- ・ チームオレンジに係る国・県の目標値について

### 2. チームオレンジの整備（設置状況）

- ・ 県のチームオレンジ立ち上げ支援
  - ①三重県オレンジ・チューター派遣制度
  - ②チームオレンジコーディネーター研修
- ・ 三重県のチームオレンジ設置状況（令和8年2月末現在）

### 3. 県内のチームオレンジ活動内容

※立ち上げ直後で掲載のない市町についても、随時シートを更新し、追加していきます。

# チームオレンジの整備(概要)

## ★チームオレンジとは

認知症と思われる初期の段階から、心理面・生活面の支援として、市町村がコーディネーターを配置し、地域において把握した認知症の方の悩みや家族の身近な生活支援ニーズ等と認知症サポーター(基本となる認知症サポーター養成講座に加え、ステップアップ講座を受講した者)を中心とした支援者をつなぐ仕組み。

## ★チームオレンジ3つの基本

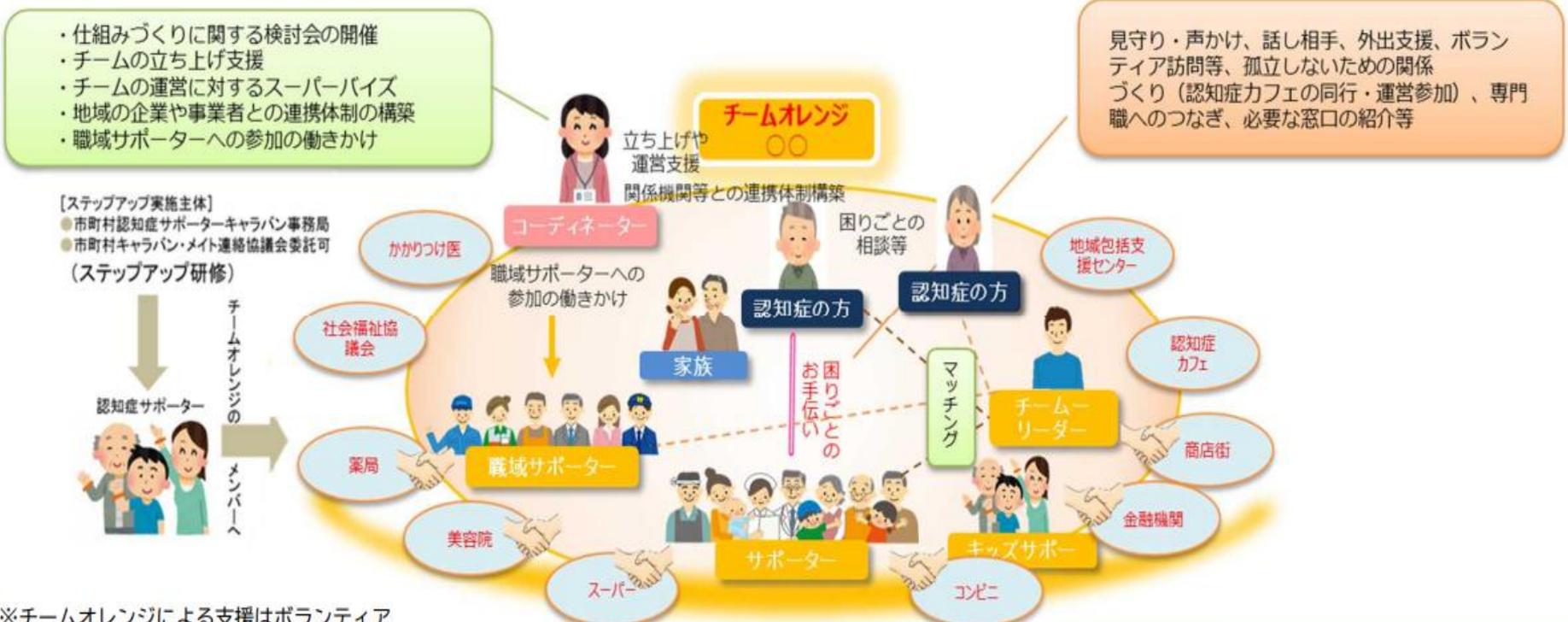
- ①ステップアップ講座修了及び予定のサポーターでチームが組まれている
- ②認知症の人もチームの一員として参加している。(認知症の人の社会参加)
- ③認知症の人と家族の困りごとを早期から継続して支援ができる



| チームオレンジの種類                                                          | 特徴                                       |
|---------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| <b>【第1類型】 共生志向の標準タイプ</b><br>活動の拠点の設置して活動                            |                                          |
| <b>【第2類型】 既存拠点活用タイプ</b><br>既にある地域資源の活動の中に、<br>認知症の人への困りごとへの対応を組み入れる | 「まちなかサロン」や「認知症カフェ」<br>「介護予防教室」などをチームにする。 |
| <b>【第3類型】 拠点を設置しない個別支援型タイプ</b><br>活動拠点をつくらずに支援をする                   | 既存のサロンや認知症カフェなどへ<br>メンバーが訪問し支援等をする。      |

# チームオレンジの整備(概要)

【KPI】各市町村1チーム設置



- ・仕組みづくりに関する検討会の開催
- ・チームの立ち上げ支援
- ・チームの運営に対するスーパーバイズ
- ・地域の企業や事業者との連携体制の構築
- ・職域サポーターへの参加の働きかけ

見守り・声かけ、話し相手、外出支援、ボランティア訪問等、孤立しないための関係づくり(認知症カフェの同行・運営参加)、専門職へのつなぎ、必要な窓口の紹介等

【ステップアップ実施主体】  
 ●市町村認知症サポーターキャラバン事務局  
 ●市町村キャラバン・メイト連絡協議会委託可  
 (ステップアップ研修)

※チームオレンジによる支援はボランティアで行うことが望ましい。(地域医療介護総合確保基金を活用した介護人材確保のためのボランティアポイントの仕組みの活用も可能)

- ### チームオレンジ三つの基本
- ①ステップアップ講座修了及び予定のサポーターでチームが組まれている。
  - ②認知症の方もチームの一員として参加している。(認知症の人の社会参加)
  - ③認知症の人と家族の困りごとを早期から継続して支援ができる

認知症当事者も地域を支える一員として活躍し、社会参加することを後押しするとともに、認知症サポーターの更なる活躍の場を整備

# ・認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業の 取扱いについて

## 「①ステップアップ講座修了及び予定のサポーターでチームが組まれている。」について

チームオレンジ立ち上げ時点

チームオレンジ立ち上げてから

必ずしもステップアップ講座を修了している必要はない。

・チームオレンジの運営を中心となって担うメンバーがステップアップ講座を受講していれば、チームオレンジに参加する全てのチーム員が受講している必要はない。  
・地域支援事業実施要綱では、全てのチーム員が受講している必要はないとしているが、チームオレンジの取組の進め方や意義、認知症に関するより深い知識や他の活動事例を学ぶことが必要になると思われるため、順次、ステップアップ講座を受講していただくことが望ましい。

# ・認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業の 取扱いについて

「②認知症の人もチームの一員として参加している。  
(認知症の人の社会参加)」について

## 本人の参加について

- ・地域支援事業実施要綱では、認知症の人にチームの一員として参加いただくことは望ましいが、一方で、本人がチームの一員として参加することは必須とはなっていない。
- ・本人の意見や意向を聞かないまま行われることがないように心掛けることが肝心である。認知症の人本人の意向をチームオレンジの活動に反映する機会を設けていることが必要である。

※「チームオレンジ三つの基本」とは、チームオレンジの取組を進めていく際の基本的な考え方(理念)を示したものであり、チームオレンジコーディネーターが各地域でチームオレンジの整備・運営を進めるための考え方や方法を示したものである。

「認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業の取扱いについて」(令和5年3月31日付厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課事務連絡)

# チームオレンジに係る国・県の目標値について

## ○認知症施策推進大綱(KPI)

- ・2025(令和7)年
- ・全市町村で、本人・家族のニーズと認知症サポーターを中心とした支援を繋ぐ仕組み(チームオレンジなど)を整備

## ○三重県「みえ元気プラン」 【施策2-3】介護の基盤整備と人材確保

### 【基本事業3:認知症になっても希望を持てる社会づくり】

認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会をめざして、それぞれの地域で本人と家族を支えるため、認知症サポーターや認知症の人によるチームオレンジ等の支援体制を構築するとともに、医療と介護の連携を図り、認知症の予防や診断後の支援等に取り組むなど、「共生」と「予防」を車の両輪として認知症の人本人に寄り添った施策を推進します。

### 【KPI(重要業績評価指標)】

チームオレンジ整備市町数を令和8年度29市町に設置

- ➡ 認知症の人やその家族に対する心理面・生活面の支援等を行うチームを整備した数

# チームオレンジに係る国・県の目標値について

## ○認知症施策推進基本計画

### 【Ⅲ.基本的施策】認知症の人の生活におけるバリアフリー化の推進

【認知症の人が自立して、かつ、安心して暮らすための、地域における生活支援体制の整備等】

認知症の人が安心・安全・スムーズに外出・帰宅できるよう、認知症サポーターの養成を推進するとともに、チームオレンジなど、地域の実情に応じて、実際に認知症の人やその家族の手助けとなる活動につながる環境の整備を推進する。

### 【KPI(重要業績評価指標)】

- ➡ 認知症サポーターの養成者数及び認知症サポーターが参画しているチームオレンジの数

# 三重県のチームオレンジ立ち上げ支援

令和2年

## ●オレンジチューターの養成

国の開催する研修の受講により、3名のチューターを養成

三重県  
オレンジチューター  
10名

令和3年

## ●チームオレンジコーディネーター研修 (R3.7.9)

- ・オレンジチューターによる講義、グループワーク
- ・22市町が参加

## ●オレンジチューターの養成

- ・国の開催する研修の受講により、2名のチューターを養成

令和4年

## ●チームオレンジコーディネーター研修の実施 (R4.8.19)

令和7年度を目標に、全市町でチームオレンジの整備を目指す。  
※オレンジ・チューター派遣事業を、4市町において活用

## ●オレンジチューターの養成

- ・国の開催する研修の受講により、2名のチューターを養成

令和5年

## ●チームオレンジコーディネーター研修の実施 (R5.7.4)

## ●オレンジチューターの養成

- ・国の開催する研修の受講により、3名のチューターを養成

# 三重県のチームオレンジ立ち上げ支援

三重県  
オレンジチューター  
10名

令和6年

## ●チームオレンジコーディネーター研修 (R6.7.23)

- ・オレンジチューターによる講義、グループワーク
- ・29市町が参加

令和7年

## ●チームオレンジコーディネーター研修 (R7.7.18)

- ・オレンジチューターによる講義、グループワーク
- ・27市町が参加

～県のチームオレンジ設置支援の取組①～  
**三重県オレンジ・チューター派遣制度**

**【三重県オレンジ・チューターの役割】**

- ① 認知症の人や家族の困りごとの支援ニーズと  
認知症サポーターをつなげる仕組み「チームオレンジ」の**構築支援**  
(助言、研修会講師等)
- ② チームオレンジの**資質向上支援**(助言、研修会講師等)

※ オレンジ・チューターとは

- 「オレンジ・チューター養成講座」(全国キャラバン・メイト連絡協議会実施)受講

**三重県**  
**オレンジ・チューター**  
**10名**

～県のチームオレンジ設置支援の取組①～  
**三重県オレンジ・チューター派遣制度**

○県では、チームオレンジ設置等に向け、依頼のあった市町へオレンジ・チューターを派遣しています。

➡令和5年度 7市町(いなべ市、桑名市、松阪市、紀北町、熊野市、大台町、伊賀市)

※令和5年度桑名市、松阪市、紀北町は2回派遣

➡令和6年度 2市町(四日市市、紀北町)

※各3回派遣

➡令和7年度 5市町(大台町、紀北町、東員町、桑名市、松阪市) 計8回派遣予定

○地域の実情に応じて、派遣を行っております。

# ～県のチームオレンジ設置支援の取組②～ チームオレンジコーディネーター研修

## ★チームオレンジコーディネーター

チームオレンジの整備を推進していくための中核的な役割を担う人材。市町村に配置。

### 【役割】

- ①チームオレンジの立ち上げ・活動継続の支援
- ②ステップアップ講座の企画・開催
- ③チーム運営に対する助言等
- ④自治体管内のチームオレンジネットワークの構築

※コーディネーターは市町村等に1名以上配置される。(認知症地域支援推進員等の兼務可)

## ○チームオレンジコーディネーター研修

日時:令和7年7月18日 場所:三重県松阪庁舎

講師:三重県オレンジチューター

- (1)チームオレンジについての概要
- (2)グループワーク「各市町の課題に対するグループワーク」

【研修実績】  
27市町参加  
48名参加

# ・三重県のチームオレンジ最新設置状況

★令和8年2月末現在、27市町にて設置済み

- |      |       |       |
|------|-------|-------|
| ○津市  | ○四日市市 | ○伊勢市  |
| ○松阪市 | ○桑名市  | ○鈴鹿市  |
| ○尾鷲市 | ○亀山市  | ○鳥羽市  |
| ○熊野市 | ○いなべ市 | ○志摩市  |
| ○伊賀市 | ○木曾岬町 | ○東員町  |
| ○朝日町 | ○川越町  | ○多気町  |
| ○明和町 | ○大台町  | ○玉城町  |
| ○度会町 | ○大紀町  | ○南伊勢町 |
| ○紀北町 | ○御浜町  | ○紀宝町  |

活動内容は市町によって異なるため、詳細については、各市町認知症施策担当課にお問い合わせください。

# ～県内のチームオレンジ活動内容～

## 【津市】チームオレンジ・あしたば 《第3類型》

| グループ名           | 内容                                                                        |
|-----------------|---------------------------------------------------------------------------|
| ○認知症カフェ支援グループ   | 現在津市内にある認知症カフェの活動支援および必要に応じてグループメンバー自ら認知症カフェを開催する等、認知症カフェの地域への定着を図っていきます。 |
| ○認知症普及・啓発グループ   | 認知症に対する地域の理解を深める活動、啓発媒体の作成、普及啓発の企画をしています。                                 |
| ○認知症サポーター養成グループ | 認知症サポーターへの勧誘やグループメンバーでの認知症サポーター養成講座の開催を通じて、多世代の認知症理解を広めていきます。             |
| ○個別支援グループ       | 認知症の人やその家族の困りごとに対して、個別支援(例:話し相手、散歩の同行、定期的な見守り、趣味活動継続のお手伝い等)を行っています。       |



「チームオレンジ・あしたば」全体会の様子

➡上記グループに分かれて、どういった活動をしていくのか、今後の活動の方向性を話し合っています。

# ～県内のチームオレンジ活動内容～ 【津市】チームオレンジ・あしたば 《第3類型》

認知症啓発を目的として、「認知症にやさしい街づくり」への理解や「認知症サポーター」への参加呼びかけを行いました。

## ★アルツハイマー月間啓発 9月1日、22日午前 イオン津南



メンバーが集まって啓発物の準備をしました。



## ★オレンジウォーク津 11月23日午前 津駅周辺



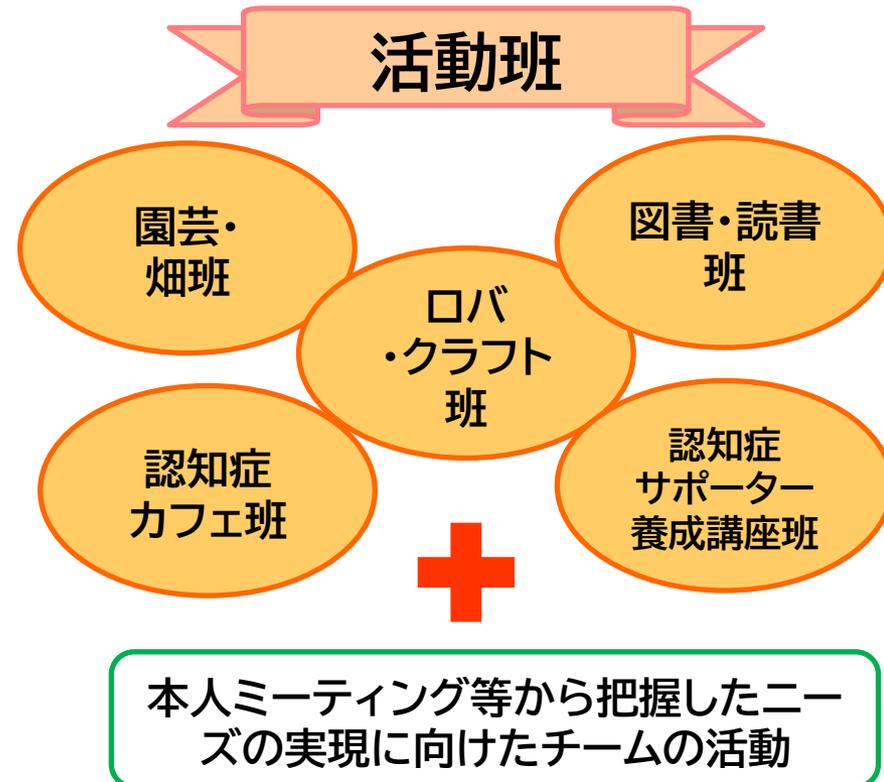
## ～県内のチームオレンジ活動内容～

# 【四日市市】ステップオレンジ 《第1類型》

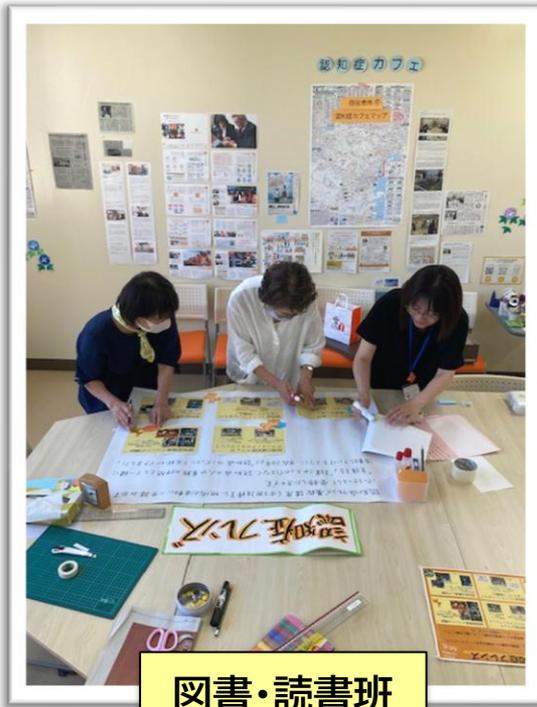
- ◆ 令和7年1月に立ち上げ。認知症当事者の「得意なこと」や「やりたいこと」を、ともに楽しむ活動を行っています。
- ◆ 「認知症当事者」と「認知症フレンズ(※ボランティア)」を中心に、5つの班で活動を実施。

### <活動の基本的な考え方>

- ① 認知症当事者のニーズが活動の起点となっていること(※間接的に把握したニーズも含む)。
- ② 単に認知症当事者個人のニーズを叶えるだけではなく、地域づくりも視野に入れた活動であること。
- ③ 活動が認知症当事者のニーズに沿ったものになっているか、振り返る仕組みがあること。



# ～県内のチームオレンジ活動内容～ 【四日市市】ステップオレンジ 《第1類型》



図書・読書班



認知症サポーター養成講座班



認知症カフェ班



ロボ・クラフト班



園芸・畑班



市民公開講座で披露する  
マツケンサンバの練習

## ～県内のチームオレンジ活動内容～

# 【伊勢市】チームオレンジ 《第2類型》

【伊勢市の特徴】元々ある地域の集まりには認知症の方が参加していたり、認知症支援に関心をもっている方は多い。そのような既存の地域活動団体に働きかけ、認知症サポーターステップアップ講座を開催し、既存の社会資源を活用する形でチームオレンジを結成している。市内に複数のチームオレンジがある。

【活動内容】8つのチームがそれぞれの集いの場やカフェ、会食会などを拠点に、認知症のある利用者の見守りや話し相手を行ったり、日常の地域の中でも声かけなどの支援を行っている。

チームオレンジとなることで、チームとして活動する認識をもち、認知症になっても身近な地域で集まる場づくりの活動を実践している。

### チームオレンジ名

家族の会つどい

オレンジカフェほほえみ

憩いの家たまちゃん

みなとカフェ

オレンジつどい

北浜まちづくり協議会地域福祉委員会

いきいきサロンひなたぼっこ

コミュニティカフェこのは

認知症サポーターステップアップ講座での講義や体験を通して、認知症の理解を深め、チームオレンジにつなげている。



認知症の方への関わり方についてグループワーク



外宮参道でのスローショッピングを体験

# ～県内のチームオレンジ活動内容～ 【松阪市】チームオレンジ

## 立ち上げまでの経緯

～令和2年度

令和2年度～

令和4年度～

令和5年度末

認知症サポーターを対象に  
高齢者安心見守り隊を養成

### 【活動内容】

- ・見守り声かけ訓練
- ・地域資源マップの作成  
(見守り協力店情報の更新)
- ・SOSネットワークへの協力  
など



コロナ禍

受け身

高齢化

活動停滞

市全体での  
活動見直し



見守り隊を解散し、  
活動意欲のある方を  
チームオレンジへと移行し  
ていくことに！！

## チームオレンジ にむけて・・

チームオレンジコーディネーター  
(認知症地域支援推進員)と協働

- ・チームオレンジ勉強会  
の開催
- ・既存団体の活動把握
- ・新規活動団体の創設、  
活動支援
- ・団体の活動内容に合わ  
せたステップアップ講座  
の開催

## チーム オレンジ 誕生



# ～県内のチームオレンジ活動内容～

## 【松阪市】チームオレンジ

| チーム名    | 類型   | 活動内容                               |
|---------|------|------------------------------------|
| かすがオレンジ | 第2類型 | ラジオ体操での見守り・声かけ、生活支援サービスや相談機関へつなぐ役割 |
| スリークラウド | 第3類型 | 声かけ訓練企画、認知症啓発(寸劇披露)                |
| たんぽぽの会  | 第2類型 | サロンや介護予防教室の運営、それぞれの集いの場での見守り・声かけ   |



～県内のチームオレンジ活動内容～

# 【桑名市】 チームオレンジはなみずき 《第2類型》

当事者や家族の「やりたいを実現する」をコンセプトにR5年度から活動

## ■ 活動内容は毎月のミーティングで決定！

〇ドラッグストアのフリースペースをお借りして、当事者や家族の「やってみたい」ことで何ができるかみんなで話し合う



## ■ チームでの思いを形にする取り組み



散歩が趣味で歩こう会に入っていたAさん。しかし、認知症が進み参加できなくなった。再びAさんが散歩を楽しめるようにメンバーで歩こう会を開催



グラウンドゴルフ

プラネタリウムへ行こう



北勢線で神社へ！

～県内のチームオレンジ活動内容～

## 【桑名市】 チームオレンジはなみずき 《第2類型》

### メンバーによる「共生社会」を目指した取り組み

#### ■ 小学校で認サポ

キャラバンメイトを受講されたメンバーが小学校の認サポで、介護者体験を語ってもらう



#### ■ 当事者と介護者の親子からのメッセージ

毎回チームオレンジに参加されている当事者と介護者の親子から、ステップアップ講座で思いを語ってもらう



#### ■ アピタ桑名店でアルツハイマデー啓発

アルツハイマー月間にアピタ桑名店にて、桑名市や地域包括支援センターと共に買い物客へチラシを配り街頭啓発をおこなう



## ～県内のチームオレンジ活動内容～

### 【鈴鹿市】チームオレンジ鈴鹿 《第1類型》

○認知症のご本人・ご家族を「オレンジ」、サポートをする方々を「フレンド」と称して活動実施

#### 【1】オレンジカフェの運営

包括圏域(8か所)に各1か所以上、計10カフェのオレンジカフェを設置。その運営を各圏域にお住まいのフレンドさんを中心に月に1回の開催。

#### 【2】グループ活動支援

##### (1)既存の認知症関連事業へのチームオレンジの協力

###### ①若年性認知症者の会「レイの会」の方による洗車活動

若年性認知症の方の社会参加活動として社協の公用車を洗車。

フレンドはサポートを行う。

###### ②おれんじルーム

認知症本人とそのご家族が参加。折り紙、すずか踊り、将棋、お話などを共にする。

(認知症地域推進員が中心となって開催し、フレンドもサポートで参加。)

###### ③スローショッピングの日

誰もが安心して買い物ができるよう「おもいやりレジ」「おもいやりカフェ」を設置。

マックスバリュ東海株式会社と協力して実施。フレンドによる買い物の付き添い。

令和5年12月に鈴鹿店でもスタートとなり、合計2店舗での開催となる。

###### ④認知症カフェへの協力

市に登録している認知症カフェへの参加・協力。

##### (2)周知活動グループ

イベントや各活動に使用するグッズ(オレンジロボのマスコットやADイベントの啓発物等)の作成。

～県内のチームオレンジ活動内容～

# 【鈴鹿市】チームオレンジ鈴鹿 《第1類型》

## ○オレンジカフェの運営



～県内のチームオレンジ活動内容～  
【鈴鹿市】チームオレンジ鈴鹿 《第1類型》

○スローショッピングの日の様子



# 【尾鷲市】チームこもれび《第2類型》

令和7年10月に結成。

実は令和3年2月から“こもれびボランティア”として活動開始。ミーティングや実践を繰り返しながら、専門職の参加も呼びかけて徐々にチームという形になってきました。



毎年ステップアップ講座を開催中



元保育士による紙芝居を使った認知症啓発



企業さんも参加  
(明治安田生命様)



地元薬局の薬剤師さんも参加

地域包括支援センターのほか、地域の薬剤師さんや看護師さんたちと一緒に、隔月で開催している認知症カフェの運営や認知症月間イベント、本人ミーティングを行っています！

～県内のチームオレンジ活動内容～  
【亀山市】 チームオレンジかめやま《第3類型》

【支援内容】 普及・啓発、認知症カフェ支援、個別支援

【活動内容等】 認知症に対する理解を深める活動や啓発媒体の作成など  
市内にある認知症カフェの活動支援、自らカフェを開催するなど

【普及・啓発等】

- ▶ 啓発に繋がる作品の制作や支援者が集まる場所における周知  
・9月認知症月間での取組みとして掲示用の  
媒体を認知症カフェ参加者と一緒に制作 など
- ▶ 認知症サポーター養成講座での取組み  
チームオレンジの活動発信など



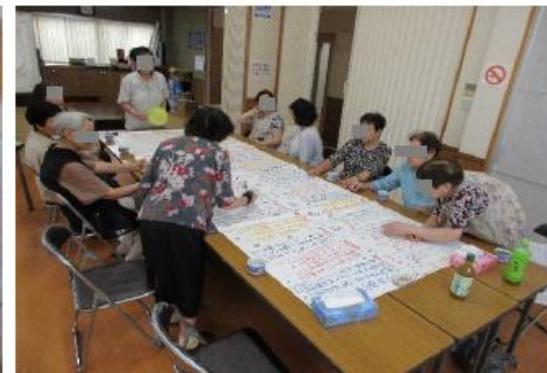
【認知症カフェ支援等】

- ▶ 市内の認知症カフェ  
支援・参加



## 【鳥羽市】チームオレンジ《第2類型》

市内の高齢者サロン2か所が、チームとして活動  
サロン活動を中心に、ゴミ出しや普段の声かけを行い、地域全体で認知症の方の  
見守りを実施



地域包括支援センターは、定期的にサロンの様子を確認し、健康に関するミニ講話などを実施

# ～県内のチームオレンジ活動内容～

## 【熊野市】チームオレンジくまの☺ 《第2類型》

令和7年1月、地域包括支援センターが運営している認知症カフェ「88カフェ」を拠点にチームオレンジを設置。認知症カフェでボランティアとして活動してくれているスタッフを対象に、ステップアップ講座を開催した。

### 活動内容

#### ○認知症カフェでの支援

カフェの運営補助や参加者の活動補助、見守り、傾聴などをおこなっている。



認知症カフェでの支援



#### ○認知症サポーター養成講座への協力

中学校での講座で寸劇を実施している。チーム員が認知症の高齢者役となり、生徒に認知症の症状や対応方法を学んでもらう。



認サポ養成講座での寸劇



#### ○世界アルツハイマー月間における認知症啓発コーナーの設置

認知症の普及啓発のため、図書館入口に啓発コーナーを設置している。展示用の装飾品もチーム員が作成する。



啓発コーナーの装飾作成



啓発コーナーの設置

～県内のチームオレンジ活動内容～

## 【いなべ市】 チームオレンジかのん 《第2 類型》

### 【立ち上げ】

令和7年4月、チームオレンジかのんとして活動開始。当事者、家族、認知症サポーター以外に専門職もメンバーとして活動。

### 【活動内容】

- ・おれん家カフェの開催(月1回)
- ・認知症に関する普及啓発
- ・認知症当事者や家族の相談支援 など



当事者の方も会場の準備や片づけなど、役割を持って参加されます。



月1回開催のカフェでは、様々なレクリエーションプログラムを企画しています。  
(ステンシルミニバック作り)



～茶話会～  
ここで出逢った仲間と楽しいひとときを過ごし、時には悩み事を相談したり...

# 【伊賀市】チームオレンジなな一る訪問看護《第2類型》

令和6年7月から認知症カフェ「なな一るカフェ」事業を開始。  
開始にあたり、認知症サポーター養成講座およびステップアップ研修を受講。  
訪問看護師を中心にチームオレンジとして活動しています（チームオレンジ登録は令和7年3月）。

- 毎月第2金曜日に開催。地域の方々はじめ、どなたでも気軽に参加でき、みんなが楽しく過ごせる空間づくりを心掛けています。
- 毎月さまざまなレクリエーションを行い、参加者同士の交流も活発です。
- 日頃の生活不安や認知症に関する相談をスタッフだけでなく参加者同士でも行うなど、気持ちを出せる場にもなっています。
- 「出張なな一るカフェ」として、伊賀市全域で活動範囲を広げています。



@INAKA.KANGO

毎月の活動の様子は  
インスタグラムで報告！

←なな一るカフェは  
毎回参加者20名以上！

←出張なな一るカフェ

# チームオレンジきそさき

(第2 類型)

令和6年3月に設置。認知症ステップアップ講座を受講し、活動を希望された方がチームに加入し、令和7年8月時点でサポーターの人数は9名。

活動内容は、認知症カフェで飲み物の配膳、レクリエーションの企画・実施など。

毎月第4火曜日に開催し、認知症に関心のある方が参加しています。サポーターがカフェを盛り上げてくれています。

カフェで恒例の麻雀。

参加者より「麻雀がしたい」との希望があったことから、サポーターが自宅にある麻雀セットを持ってきてくれたことで、始まりました。



ハーモニカの演奏

参加者一人ひとりに、明るく元気に話しかけてくれ、カフェを盛り上げてくれています。



配膳



麻雀

# 【東員町】チームオレンジ 《第2類型》

## 【認知症普及啓発】

○9月のアルツハイマー月間には図書館で普及啓発

9月のアルツハイマー月間に向けて啓発用グッズを製作!  
それぞれ得意なことを活かしながらみんなで作業!



○認知症関連図書すたんぷカード事業

9月から約2か月間、図書館にて認知症啓発活動!  
すたんぷカードも多くの方に参加してもらい大盛況!



## 【勉強会と意見交換会】

認知症の勉強会や活動内容についての  
グループワークなどみんなで定期的に集まって検討!



【まめまちカフェ（認知症カフェ）支援】

【ランチミーティング】

# ～県内のチームオレンジ活動内容～ 【朝日町】チームおれんじ あさひ 《第2類型》

朝日町では町民同士の距離が近いため、認知症と知られたくないという思いから、症状が悪化するまで埋もれてしまう傾向がある。チームオレンジでの活動を通じて、「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」実現に向けて、普及・啓発活動を行っています。

○認知症の人の見守り・声かけ

○喫茶よってって(認知症カフェ)の運営  
空き家を活用した認知症カフェを月2回実施

○世界アルツハイマー月間企画への協力  
図書館での認知症啓発コーナーの設営(9月)

○認知症予防教室への参画



# 【多気町】チームオレンジ「ひまわり会」《第2類型》

令和6年4月に設置。

認知症サポーター養成講座やステップアップ講座を受講された地域の方が、認知症カフェ「ひまわり会」を開設し、チームオレンジを結成。

○ 毎週第3木曜日に開催し、MCI(軽度認知障害)の方や認知症介護者の方が参加しています。

○ 飲食はなしで実施しており、歌や劇のボランティアを個人や団体に招き、参加者とボランティア側共に生きがいになっています。

○ 個々の相談事については、認知症地域支援推進員が本人様に寄り添って対応を行います。



ボランティア様による歌や劇。一緒に口ずさみ、サポーター・参加者共に楽しいひとときを過ごします♪

地域の方で絵画をご趣味にされている方に描いていただき、開催日には玄関に飾っています。

# 【明和町】チームオレンジ「カフェとも」《第2類型》

令和5年2月に設置。カフェとも14名。(令和7年4月時点)

認知症カフェ「脳の健康つながりサロン」にて、認知症ご本人やご家族のお話を傾聴したり、ご本人のワークショップ等のサポートを行っている。

アルツハイマー一月間の啓発の取り組みのための物品作成などを行っている。

## 普段の座談会の様子



ご本人の『やりたいこと』を形に変える活動を行っています♪



アルツハイマー一月間啓発にて「認知症になってもやりたいこと」を自由に書いてもらっています。

イオン明和店にてスローショッピングを楽しみました。

クッキー作りを楽しみました。

# 【明和町】チームオレンジ「ひまわり」《第2類型》

令和6年1月に設置。

認知症サポーターステップアップ講座を受講された地域の方々が、認知症カフェ「ひまわり」を開設し、チームオレンジを結成。現在、会員5名で活動中。

○ 毎週月曜日(祝日除く)、ギターやエレクトーンの伴奏に合わせたうたごえ喫茶を開催しています。懐かしい名曲の数々を一緒に歌って楽しんでいます♪  
うたごえ喫茶の後はみんなで座談会を行っています。

○ ご相談内容によっては、地域包括支援センターと連携を行います。



毎年、秋ごろにステップアップ講座を開催。  
認知症看護認定看護師による講話とグループワークを行っています。

# 【大台町】 チームオレンジ高奈ほほえみ隊≪第2類型≫

登録者の人数:21名(R7年6月16日時点)

活動内容:

- ①お弁当づくり・昼食・ミニレクリエーション  
月1回開催し、18名程度参加。  
・お弁当は約15人のメンバーで約100食作り、参加できない方はメンバーが弁当を配食。  
・参加者は歩いて集会所へ来所(来れない方はメンバーが送迎)
- ②参加者の行きたい場所へお出掛け  
町のマイクロバスを借りて認知症本人やチーム員の行きたい場所へ出かけ、観光や散歩を楽しむ活動を実施。(伊勢神宮参拝など)

認知症本人も弁当づくりから参加! チーム員が見守りをして、さりげなくサポートされている。

今後について:

チームオレンジで叶えたい活動を聞き取るアンケートを実施中。生活支援コーディネーターと協力し、チームオレンジで実施できるように検討していく。



# ～県内のチームオレンジ活動内容～

## 【玉城町】サポーターさくら 《第2類型》

### ●立ち上げまでの経緯

玉城町では認知症サポーター「サポーターさくら」が平成20年から活動。  
令和4年11月13日の認知症予防講演会において、チームオレンジ宣言をした。

### 支援内容

#### (1) つどい場「協」

週3回開所。

開所時間は誰でも自由に参加可能。手芸や将棋等好きな活動をして過ごす。

#### (2) 家族会の実施

2カ月に1回開催。本人や家族が集まる機会を提供している。

#### (3) 一般介護予防事業への参加

サポーターとして介護予防教室運営に参加。

#### (4) ほか

RUN伴たまき、認知症サポーター養成講座の開催、認知症あるあるすごろくを活用した啓発、ケーブルテレビを活用した啓発劇の実施、高齢者見守り・声かけ訓練等への協力

# ～県内のチームオレンジ活動内容～ 【玉城町】サポーターさくら 《第2類型》



令和6年度4月に設置。  
チームオレンジわたらい 14名（令和7年8月時点）。

## 認知症カフェ【グリーンカフェ】

月1回、第1日曜日の14～16時に活動。

認知症の方とご家族が参加され、本人中心のおしゃべり・傾聴・回想法や、ものづくりや体操、講師を招いての講話を行っている。

皆で体操  
します♪



風船バレーは  
盛り上がりま  
した！！





認知症キッズサ  
ポーター講座で  
ロールプレイに出  
演！！



認知症キッズサポーター養  
成講座で、小学生に配る  
ロバマスコットづくり

町内の図書館で、  
認知症図書を借りた  
方にプレゼント！



町内のグループ  
ホームの方と、  
リーディング  
トラックづくり

地域とふれあい、おしゃべりを楽しむカフェ



チームオレンジカフェ  
いろは 開催

今年も継続  
開催決定！

【大紀町】  
チームオレンジカフェ  
いろは

場所 いろは ～Taiki Kitchen～  
(山海の郷 紀勢内)

参加方法 申し込み不要

時間 13:00～15:00

※ご相談等があれば随時、下記  
お問合せ先までご相談ください

チームオレンジとは認知症があっても本人やそのご家族が住みやすい町づくりをしていこうというのがコンセプトになっています。“みんなが気軽に集える場所づくり”を目指し、まずはカフェを開始します



2026年度 の 予定表

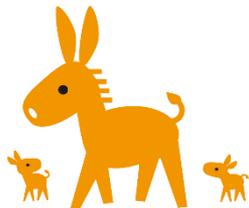
※イベントが開催される月もあります♪

| 日程                    |           |
|-----------------------|-----------|
| 2月18日(水)              | 8月20日(木)  |
| 4月16日(木)              | 10月21日(水) |
| 6月16日(水)<br>(カフェイベント) | 12月17日(木) |



※このカフェを運営するスタッフは認知症に関する研修をうけています。  
安心してご利用ください

お問合せ：大紀町役場健康福祉課地域包括支援センター 担当：大島、鳥田  
(電話：0598-84-8050)



# ～紀北町チームオレンジ活動内容～

## チームオレンジ さくらんぼ <第2類型>

誰もがなり得る認知症…自分ごと  
認知症になってもやりたいことを…社会参加  
認知症になっても住みやすい地域へ…ともに



【チームオレンジさくらんぼ】  
令和7年3月結成

◎月1回会員が集まり、  
カフェの準備や勉強会  
に取り組んでいる。

◎月2回(町内2ヶ所)、  
さくらんぼカフェを実施  
し、当事者の方も役割  
をもって参加している。

◎推進員と一緒に本人の  
声を聴いてやりたいこと  
の実現へ!



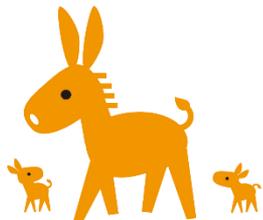
2ヶ所のカフェでは  
本人も役割をもって  
参加しています。



地元のお寿司屋で  
寿司ランチ 🍣  
地域のイベントへ  
お出かけ 📁  
昔の『古賀ギター』  
あれば弾いて  
みたいなあ 🎸  
やりたいことは  
やってみよう!



月1回の  
交流会では  
カフェの準備や  
勉強会を実施。  
養成講座や  
ステップアップ講座  
も順次受講  
しています。



# ～紀北町チームオレンジ活動内容～

## チームオレンジ **ぽすと**と**て** <第1類型>

地域の人に頼ってもらえる郵便局を目指して… **寄り添い**  
いつもと様子が違ったら包括支援センターへ… **繋ぐ**

【チームオレンジぽすと】  
令和7年6月結成

- ◎地域に根付いた郵便局で地域に頼られる郵便局を目指して！
- ◎紀北町の各郵便局に、よりそいカウンターを設置し、地域の皆さんに優しく丁寧に、ゆっくりと対応！
- ◎包括と連携し、繋ぎの支援やキッズサポーター養成講座の協力もしている。

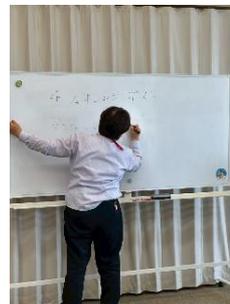


ステップアップ講座  
グループワークの  
様子

立ち上げ宣言  
の様子



郵便局員さん  
の手作り！



町内の各郵便局  
に設置してます

# ～県内のチームオレンジ活動内容～ 【御浜町】 チームオレンジ・花より団子

《第3類型》

## 【活動の経緯と取組み】

御浜町では、地域でつどいの場を運営・活動していたボランティア団体「花より団子」にアプローチ。  
現在の自分たちの活動に加えて、チームオレンジとしての活動を加え、認知症の人やその家族などが、これまで通り、地域の人たちと同じ地域住民として、地域で暮らせるための一環として、つどいの場での受け入れや、社協が実施する「オレンジサロン」というカフェ形式のつどいの場（認知症カフェとしても位置付け）の運営などにも参加している。

花より団子の活動拠点となるつどいの場「あそこってどこよ」での様子

社協と一緒に古民家で運営する「オレンジサロン」での様子



## 【紀宝町】 チームオレンジてまりの会 《第3類型》

### ●立ち上げまでの経緯

平成21年、認知症サポーター「てまりの会」発足

令和6年11月 チームオレンジ設置

認知症サポーターステップアップ講座を受講された「てまりの会」会員がチームオレンジを結成

### 定期活動内容

#### (1) ウォーキングの会

- ・第2、第4木曜日
- ・体操やウォーキング

#### (2) れんこんの会（料理レシピの会）

- ・1回/月
- ・認知症に強い脳を作る レシピ考案・調理実習

#### (3) 認知症カフェへの協力 カフェいっぷく亭

- ・1回/月 第3水曜日
- ・チームオレンジが主体となって運営

# カフェいっぷく亭



# れんこんの会 レシピ集



参考：認知症に強い脳を作る 料理のすすめ 新しいレシピを作ってみよう  
東京都健康長寿医療センター研究所発行

**志摩市、川越町、南伊勢町については立ち上げ直後のため、今後追加し、更新していきます。**